

浄土真宗本弘寺婦人会だより

平成28年3月

第41号

正信偈のすすめ

正信偈^{しょうしんげ}はお釈迦^{しやうしんげ}様の説^{うた}かれたお経^{あみだによらい}とは違い、親鸞^{しんらん}聖人^{しょうにん}が書かれた偈文^{げもん}といわれる詩^{うた}のことです。阿弥陀如来^{あみだによらい}の本願^{ほんがん}をなんとしても大勢^{たいせい}の方々に伝えたいと、親鸞^{しんらん}聖人^{しょうにん}の九十年御生涯^{ごしやうがい}の情熱^{じやうねつ}と教え^{けがし}のすべてが込められております。日曜礼拝^{にちようらいはい}や定例法話^{ていれいぽうわ}などで皆さんとお勤め^{おごんめ}させていただいております。お経^{おきやう}と違い抑揚^{おさげよう}をつけてお勤め^{おごんめ}するので覚えやすいと思いますので、どうぞお参り^{まゐり}ください。

※経本^{きやうほん}を本堂^{ほんどう}の床^{とこ}や椅子^{いす}の上に直接^{じきやく}置いている方がおられます。トイレ^{トイレ}に持ち込まれる方もおられるようです。お釈迦^{しやうしんげ}様の説^{うた}かれたお経^{あみだによらい}や、親鸞^{しんらん}聖人^{しょうにん}の書かれた偈文^{げもん}など、み教え^{みけがし}が書かれた大切な^{たいせつな}ものです。丁寧^{ていねい}に扱^{あつか}いましょう。大切な^{たいせつな}ものですから、お勤め^{おごんめ}の始め^{はじめ}と終わりに額^{ぬか}に押し頂く^{おし}ことが大切です。

～ あ ゆ み ～

☆ 秋の彼岸法要と仏花の後片付け

平成27年9月20日から26日の7日間、婦人会^{ふじんかい}では恒例^{こうれい}の参詣者^{さんぎしや}へのお茶接待^{おちやせうたい}とお墓用^{おぼとけよう}の仏花^{ぶつはな}、お線香販売^{おせんかうはんばい}をいたしました。延べ20名^{えんべにじゅうにん}の方々に御苦勞^{ごくろう}をいただきました。今回^{こんかい}も小さなお子様^{こども}へのお菓子^{おかし}を本堂^{ほんどう}に上がってお参り^{まゐり}いただき手渡し^{てわたり}したことで、大人^{おとな}の方にも本堂^{ほんどう}へ上がっていただける^いことが増えたように思います。

10月4日^{じゅうがつにじゅうよっぴ}の日曜礼拝^{にちようらいはい}の後、婦人会^{ふじんかい}が中心^{しんしん}となって有志^{ゆうし}の方にもお手伝い^{おてだんい}いただき、お墓^{おぼとけ}の花の後片付け^{ごかたづけ}をいたしました。お墓^{おぼとけ}には未だ^{いまだ}に茶碗^{ちやわん}やコップ^{こっぷ}、お酒^{おさけ}、ビール^{ビール}などが多く^{おほく}お供^{おとも}されておりました。お供^{おとも}えする気持ち^{きもち}はよく分かりますが、お墓^{おぼとけ}には水鉢^{みづひち}と呼ばれるお水^{おみづ}を注ぐ^{つぐ}ところがあるので必要^{ひつやう}ありません。それにお酒^{おさけ}やビール^{ビール}の栓^{せん}を開けて行かれる方もいますが墓石^{ぼくし}が駄目^{だめ}になるので本当に止めた方がよい^いようです。カラスにも狙^あわれますよ。



☆ 報恩講をお迎えする準備清掃奉仕

11月20日^{じゅういちがつにじゅうにん}は婦人会^{ふじんかい}有志^{ゆうし}17名^{じゅうしちゅうにん}による清掃奉仕^{せいじようほうし}をいたしました。本堂^{ほんどう}、客殿^{きやくでん}、法中控え室^{ぽうちゆうくわいしつ}、トイレ^{トイレ}、廊下^{らうか}、本堂^{ほんどう}の地下室^{ちゆうかむ}など全般^{ぜんぱん}にわたり主婦^{しゆふ}の力を發揮^{はつぱい}いただき、午前中^{ごぜんちゆう}に綺麗^{きれい}に仕上げる^{しあげ}ことができました。午後^{ごご}には役員^{やくいん}

さんが報恩講に参詣された方々へ振る舞うけんちん汁を作りました。
11月21日報恩講では、参詣者の皆さんからけんちん汁が本当に美味しいとの声をいただきました。本当に良かったです！！

☆ 東本願寺報恩講参詣

11月28日午前8時にバスで本弘寺出発。御本山へは10時前に到着し、御満座法要ごまんざほうように間に合うことができ皆さんと一緒に参詣し、今年50才をお迎えになられた御法主ごほっすだいか台下の御親教ごしんきょうも聴聞させていただくことができました。お昼にはミシュランガイドの星を取った「ビストロカトリ」にてイタリア料理を堪能し、参加者20名楽しく帰路につきました。

☆ 修正会しゅうしゅうえ（初詣）と新年会



平成28年1月1日、婦人会の行事ではありませんが、元旦の午前0時より本堂にて本堂いっぱいいっばいの皆さんと共に正信偈のお勤めをさせていただきました。皆さんと一緒にのお勤めは大変気持ちの良いものですよ。ご住職のご法話が終わると境内では本弘寺役員ご有志の方と、仕出し屋さんによるお汁粉とおでんが振る舞われました。身も心も暖めてくださいました。早くからご準備くださるご苦労が身にしみます。ナムアマダブツ。

1月8日は11時より定例法話、正午より客殿にて新年会が行われました。皆勤賞10名、精勤賞2名の方に嬉しい賞品が手渡されました。楽しい会食のあとは、脳活ゲーム、歌ゲーム、じゃんけんゲーム。続いてビンゴ大会盛り上がりました。商品は予算のこともあり知恵を絞った品々でしたが、皆さん楽しんでいただけたでしょうか？今年34名の方がご参加くださいました。ありがとうございました。

会 員 の 広 場

本弘寺の檀家にさせていただいて45年。何度も“婦人会に！”と声をかけていただきましたが・・・

昨年1月、主人を亡くしポツカリと穴の開いた毎を送る日々。これではいけないと入会させていただきました。お盆にはお花やお線香の販売、参詣者の皆様への接待と何もかもが初めて。合間合間のおしゃべりもとても楽しい1日でした。今年は1泊研修にも参加させていただきたいと思っています。今は毎月8日の定例会が待ち遠しいです。これからもよろしくお願ひいたします。合掌

大場幸子